

|                       |               |               |
|-----------------------|---------------|---------------|
| 学力向上                  | 豊かな<br>人間性の育成 | 健やかな<br>身体の育成 |
| <b>不登校児童<br/>生徒支援</b> | インクルーシブ<br>教育 | 食育の推進         |
| 学校・家庭・<br>地域連携        | その他           |               |

## 大山崎町

### 事業名

## 適応指導教室教育相談支援員配置事業

### 事業の経過・背景・課題

適応指導教室（たけのこ教室）では、運営会議を通じて方針や指導内容等を協議し、教育相談員・指導員が共通認識のもと運営しており、児童生徒や保護者との面談は定期的・計画的に複数体制で実施している。

令和6年度は、不登校や教育相談の増加、多様な通室状況への対応により複数体制が不可欠であり、個別対応のための専門的知識を有する相談員の時間確保が課題となっている。

### 取組内容

交付実績額： 1,009 千円

- ・個の実態に応じた学習や相談活動やカウンセリングを行う。
- ・定期的に保護者の面談やカウンセリングを行い、連携を密にし指導を進める。
- ・教育相談員の専門性を生かし、定期的に連絡会やケース会議を開催し、各学校における不登校対応の充実を図る。

### 適応指導教室 開室112日

開設日：概ね週3回（火・水・金）（※年度当初及び長期休暇期間中を除く）

児童面談：年3回

カウンセリング：適宜

運営会議、学校連絡会：年4回

ケース会議：3回程度

### 事業の成果・今後の展望等

通室する児童生徒は、様々な学習や活動を通じてコミュニケーション力や自己表現力を高めることができた。また、相談員による個別面談や学校との連携、保護者カウンセリングにより、進路実現や適切な支援につなげることができた。さらに、運営会議や学校連絡会、必要に応じたケース会議では情報共有と支援策の検討を行い、連携体制を強化することができた。こうした取組を踏まえ、今後は児童生徒が自己決定や自己表現を行える場をさらに設けるとともに、アセスメントシートを活用して相談員が専門的見地から支援策を提案し、不登校支援の更なる充実を図る。

### 問い合わせ先

大山崎町教育委員会学校教育課（075-956-2101）